

$(0, 2)$ を通り、
直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす
直線の方程式を求めよ。



今回の学習目標

直線の傾きは $\tan \theta$ で角度と結びつける。

- 2 直線のなす角をタンジェントの加法定理で

直線の傾きと正接 ($\tan \theta$)

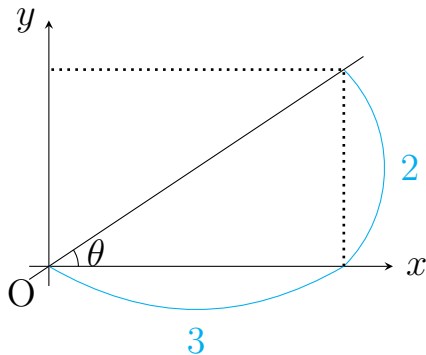
直線 $y = mx$ の傾き m は、 x 軸方向に 1 進んだときに、 y 軸方向に m 上がることを示す。これは $\tan \theta$ の定義そのものである。



直線の傾きと正接 ($\tan \theta$)

直線 $y = mx$ の傾き m は、 x 軸方向に 1 進んだときに、 y 軸方向に m 上がることを示す。これは $\tan \theta$ の定義そのものである。

$m = \frac{2}{3} \rightarrow x$ 軸方向に 3 進むと、 y 軸方向に 2 上がる。

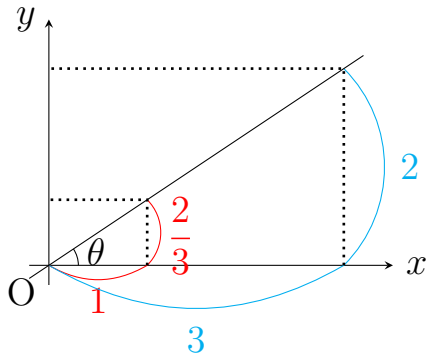


直線の傾きと正接 ($\tan \theta$)

直線 $y = mx$ の傾き m は、 x 軸方向に 1 進んだときに、 y 軸方向に m 上がることを示す。これは $\tan \theta$ の定義そのものである。

$m = \frac{2}{3}$ → x 軸方向に 3 進むと、 y 軸方向に 2 上がる。

→ x 軸方向に 1 進むと、 y 軸方向に $\frac{2}{3}$ 上がる



正接の加法定理

$$\boxed{3} \quad \tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$$

正接の加法定理

$$\boxed{3} \quad \tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$$

$$\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\sin(\alpha \pm \beta)}{\cos(\alpha \pm \beta)} = \frac{\sin \alpha \cos \beta \pm \cos \alpha \sin \beta}{\cos \alpha \cos \beta \mp \sin \alpha \sin \beta}$$

正接の加法定理

$$\boxed{3} \quad \tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\tan \alpha \pm \tan \beta}{1 \mp \tan \alpha \tan \beta}$$

$$\tan(\alpha \pm \beta) = \frac{\sin(\alpha \pm \beta)}{\cos(\alpha \pm \beta)} = \frac{\sin \alpha \cos \beta \pm \cos \alpha \sin \beta}{\cos \alpha \cos \beta \mp \sin \alpha \sin \beta}$$

例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

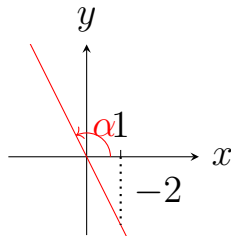
$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

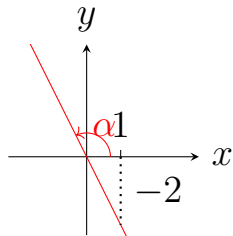
$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

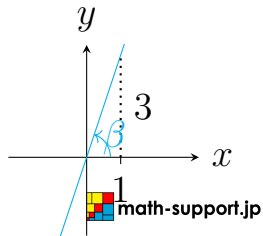
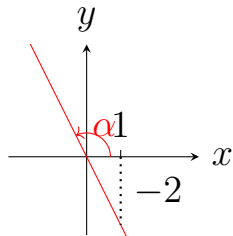
$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

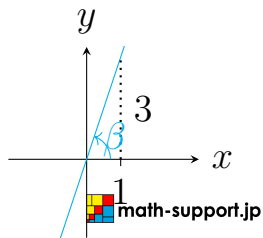
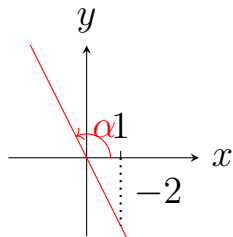
$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$
$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

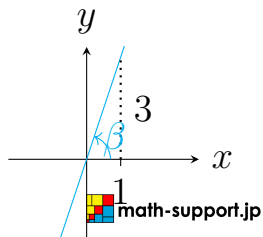
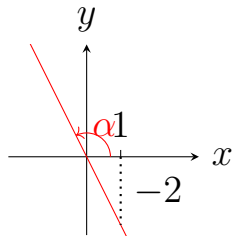


例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)}\end{aligned}$$

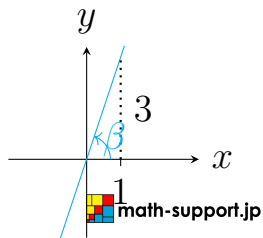
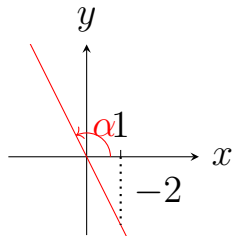


例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)} = \frac{-5}{-5} = 1\end{aligned}$$



例 1

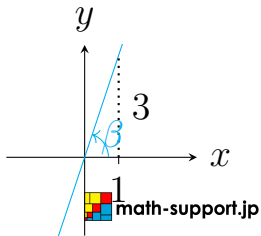
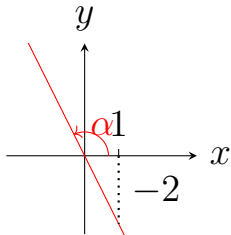
2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$y = -2x + 4$ の傾きは -2 だから、
この直線が x 軸となす角 α とすると、 $\tan \alpha = -2$
 $y = 3x - 2$ の傾きは 3 だから、
この直線が x 軸となす角 β とすると、 $\tan \beta = 3$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{-2 - 3}{1 + (-2)(3)} = \frac{-5}{-5} = 1\end{aligned}$$

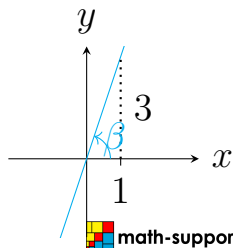
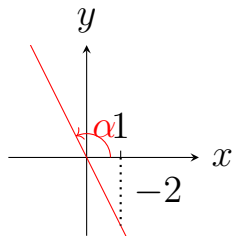
答

$$\theta = \frac{\pi}{4}$$



例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

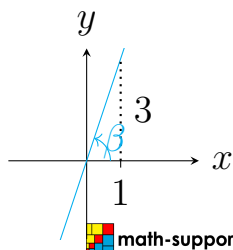
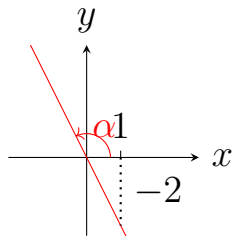


math-support.jp

例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$



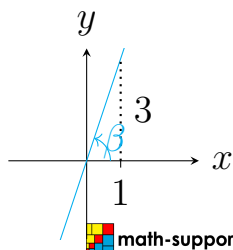
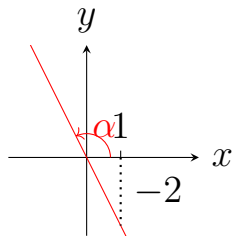
math-support.jp

例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$



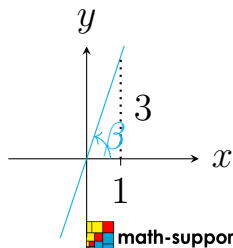
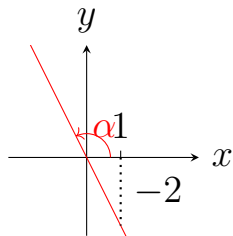
例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\theta = \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2)$$



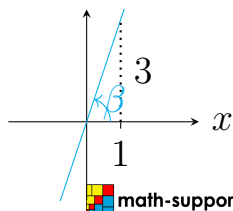
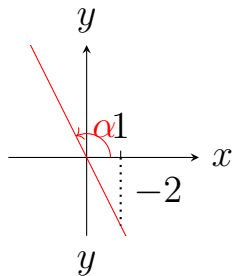
例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$



例 1

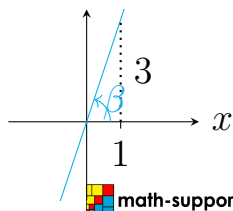
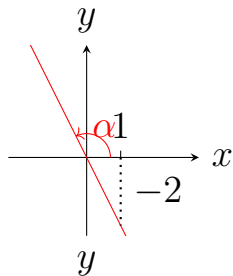
2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$

$$180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$$



math-support.jp

例 1

2 直線 $y = -2x + 4$ 、 $y = 3x - 2$ のなす角 θ を求めよ。ただし、 $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$ とする。

$$\alpha = \tan^{-1}(-2) = -63.4349$$

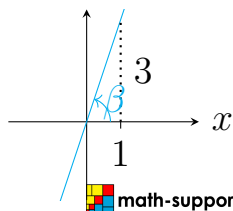
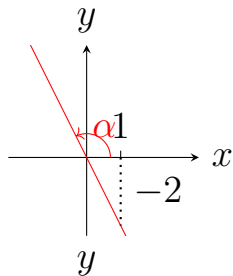
$$\beta = \tan^{-1}(3) = 71.5650$$

$$\begin{aligned}\theta &= \tan^{-1}(3) - \tan^{-1}(-2) \\ &= 71.5650 - (-63.4349) = 134.9999\end{aligned}$$

$$180^\circ - 135^\circ = 45^\circ$$

答

$$\theta = \frac{\pi}{4}$$



math-support.jp

ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 1

2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。



問 1

2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。



問 1 2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$



問 1 2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \quad \rightarrow \quad \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \quad \rightarrow \quad \tan \beta = \frac{1}{3}$$



問 1

2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \quad \rightarrow \quad \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \quad \rightarrow \quad \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$



問 1 2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \rightarrow \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \rightarrow \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\tan \theta = \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta}$$

$$= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}}$$



問 1

2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \quad \rightarrow \quad \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \quad \rightarrow \quad \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}} = \frac{\frac{5}{3}}{\frac{5}{3}} = 1\end{aligned}$$



問 1

2 直線 $y = 2x + 1$ 、 $y = \frac{1}{3}x - 4$ のなす角 θ を求めよ。

$$y = 2x + 1 \quad \rightarrow \quad \tan \alpha = 2$$

$$y = \frac{1}{3}x - 4 \quad \rightarrow \quad \tan \beta = \frac{1}{3}$$

$$\begin{aligned}\tan \theta &= \tan(\alpha - \beta) = \frac{\tan \alpha - \tan \beta}{1 + \tan \alpha \cdot \tan \beta} \\ &= \frac{2 - \frac{1}{3}}{1 + 2 \cdot \frac{1}{3}} = \frac{\frac{5}{3}}{\frac{5}{3}} = 1\end{aligned}$$

答

$$\theta = \frac{\pi}{4}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。



例 2 原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right)$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right)$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2} = -2 + \sqrt{3} \end{aligned}$$



例 2

原点を通り、直線 $y = x + 2$ と $\frac{\pi}{3}$ の角をなす直線を求めよ。

求める直線を $y = mx$ とする。

この直線が x 軸となす角を θ とすると、 $\tan \theta = m$

直線 $y = x + 2$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{4}$ なので、 $\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}, \quad \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$

$\theta = \frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} + \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} + \tan \frac{\pi}{3}}{1 - \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 + \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 + 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\pi}{3}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{4} - \tan \frac{\pi}{3}}{1 + \tan \frac{\pi}{4} \cdot \tan \frac{\pi}{3}} \\ &= \frac{1 - \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{1 - 2\sqrt{3} + 3}{1 - 3} \\ &= \frac{4 - 2\sqrt{3}}{-2} = -2 + \sqrt{3} \end{aligned}$$

答

$$y = -(2 + \sqrt{3})x, \quad y = (-2 + \sqrt{3})x$$



math-support.jp

ビデオを止めて問題を解いてみよう

問 2

$(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の方程式を求めよ。



問 2

$(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。
求める直線を $y = mx + 2$ とする。



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$m = \tan \left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4} \right)$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \end{aligned}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} \end{aligned}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m = \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) &= \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right)$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$m = \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \end{aligned}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \end{aligned}$$



問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2} = 2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

問 2 $(0, 2)$ を通り、直線 $y = \sqrt{3}x$ と $\frac{\pi}{4}$ の角をなす直線の式を求めよ。

求める直線を $y = mx + 2$ とする。

この直線が x 軸となす角を α とすると、 $\tan \alpha = m$

直線 $y = \sqrt{3}x$ が x 軸となす角は $\frac{\pi}{3}$ であるから、 $\alpha = \frac{\pi}{3} \pm \frac{\pi}{4}$

$\alpha = \frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} + \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} + \tan \frac{\pi}{4}}{1 - \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 1}{1 - \sqrt{3}} \times \frac{1 + \sqrt{3}}{1 + \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} + 3 + 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{4 + 2\sqrt{3}}{-2} = -2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

$\alpha = \frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}$ のとき、

$$\begin{aligned} m &= \tan\left(\frac{\pi}{3} - \frac{\pi}{4}\right) = \frac{\tan \frac{\pi}{3} - \tan \frac{\pi}{4}}{1 + \tan \frac{\pi}{3} \cdot \tan \frac{\pi}{4}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 1}{1 + \sqrt{3}} \times \frac{1 - \sqrt{3}}{1 - \sqrt{3}} \\ &= \frac{\sqrt{3} - 3 - 1 + \sqrt{3}}{1 - 3} \\ &= \frac{2\sqrt{3} - 4}{-2} = 2 - \sqrt{3} \end{aligned}$$

答 $y = (-2 - \sqrt{3})x + 2, \quad y = (2 - \sqrt{3})x + 2$

今回の学習目標

直線の傾きは $\tan \theta$ で角度と結びつける。

- 2 直線のなす角をタンジェントの加法定理で